

	3. 学生は教員の指導・助言を受けながら、主体的に、倫理的配慮に基づく一連の研究過程に取り組む。
テキスト	特になし。必要に応じて文献等を紹介する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じ、担当教員が紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	課題達成については個別にフィードバックします。
学生へのメッセージ・コメント	既習の看護研究で使用した資料等を確認し、復習しておくこと。 レポートについては、関連する先行研究等を読み込み、倫理的配慮を行ったうえで、客観的・科学的に考察をすること。 割り振られた時間内に限らず、指導教員と調整を図りながら自主的に研究に参加し、積極的に課題に取り組むこと。